忠綱は平氏の側に属し、

指定されています。

部 0



人口と世帯数(4月1日現在)	人口の動き (3月分)
人口123, 772人(-147)●世帯48, 769戸(+47)	●出生 70人 ●死亡 119人
男 60,978人(-83) ()は前月比	●婚姻 57組 ●離婚 35組
女 62,794人(-64)	●転入 533人 ●転出 631人



井上欣也・真実さん(堀米町)



柿沼淳・佳央里さん(堀米町)



髙村健・亜希子さん(吉水駅前)

原秀郷の子孫である足

むことになっていきます 源頼朝の勢力との戦い



小林孝暢・麻梨恵さん(小見町)

あ 足 氏と呼ばれています。 たことから、 藤姓足利氏、 たのでしょうか、

足利氏が勢力を増してくる その子孫が足利氏と称され きました。久安六年(115 代々足利に領地を広げてい 綱・俊綱・忠綱などがいて、 きました。子孫に成綱・家 1053~57) に足利駅 大夫成行は、藤原秀郷の子孫 西北の山上に足利城を築 利氏に対抗するためも 源義国が足利に住み、 両氏の間に領地をめぐ いが生じました。 両氏を区別し 天喜年間 源姓足利 源姓 源姓 俊 名称で、 遭い、 この鎧は江戸時代に火災に こからこの鎧は平石の鎧えたといわれています。 が「甲冑金具が「甲冑金具 避来矢の鎧ともいわれ、 目にもただの平たい石に見 末疲れ果て、 を着用した忠綱は、 ります。 たらないといわれています。 て戦うと、敵の射る矢が当 たところ、その鎧がだれの 郷が朝廷からいただいた鎧 われています。 忠綱にまつわる伝説があ き焼ける 国の重要文化財に 源平の戦いで、 鎧を脱ぎ捨 号避来矢」 た鎧の一 ま 力戦の

そ

着

No. 38 国指定史跡を目指して! 藤姓足利氏 生涯学習課 からさわやまじょうせき **25** (61) 1174

「甲冑金具 号避来矢」の兜鉢 (かぶとはち)

唐沢山城跡の連載ナンバーにつきまして、平成23年10月1日号から誤りが生じていました。 平成24年4月1日号から正しいナンバーになっています。訂正してお詫びします。 ※訂正とお詫び

秀



